



治安維持法犠牲者
国家賠償要求同盟
山梨県本部

〒400-0047
山梨県甲府市徳行4-3-17
「平和と労働会館」

山梨県版
編集発行人
田中鉄夫
TEL 055-253-9710
Fax 同上

甲府北部支部総会
役員を増やして頑張る

6月29日、甲府北部支部の第三回定期大会を開催いたしました。総会参加者は12名、参加できない32名の方々から近況を寄せて頂きました。23年度は62人に会員を拡大し(昨年度57人)、署名活動にも力を入れました。毎月、会議で名前を出し合い、誰が担当するかを決め、次の会議で話し合いながら頑張りました。また黄色い署名目標は500筆を目標に決め頑張りましたが、400筆で目標には達しませんでした。

24年度の目標は、会員を毎月1名拡大、署名は500筆をやり切ろうと決めました。支部が出来たことで、新聞配達や会費集めに力を入れ、年内に納めることが出来ました。役員体制は1人増やしました。今年も頑張っていきたいと思えます。今年の



課題として、是非若い方々に入って頂き、一緒に運動を強めていきたいと思えます。

哀悼 清水甲一さん ご冥福をお祈りします



深い悲しみの中で同志・清水氏の死を迎えなければならぬ、皆さんの口惜しさいかばかりか。

長年にわたり県同盟の事務局次長、副会長として尽力された清水甲一さんが7月22日、逝去されました。享年84才でした。ここに生前のご功績に感謝すると同時に県同盟として衷心より哀悼の意を表します。故人を偲んで、同盟中央の藤田廣登さん、県同盟の田中鉄夫さんからの弔文を紹介いたします。

- 私たちの運動の基本方針
- ふたたび戦争と暗黒政治を許さないために
- 一、治安維持法体制の復活に反対する。
- 二、国は、戦前の治安維持法が人道に反する悪法であると認めること。
- 三、国は、治安維持法の犠牲者に謝罪と賠償を行うこと。

謹んで清水甲一同志の長逝に哀悼の意を表します。山梨国賠同盟の礎を築いてきた一人として忘れられない存在でした。われわれは悲しみを力に変え団結して立ち上がっていく。死者は死せるにあらじ 生者あらんかぎりその心の中に 死者は生きん!

治安維持法国賠同盟
中央本部顧問 藤田廣登

私が中央から送られてくる「NETニュース」を見て、NETのようにエヌイティニュースと発音したら甲一さんからネットニュースですと読み方を教わったことや、会議の日に「治安維持法と現代」が突然目の前に置かれ、周りを見るとみんな1000円を払っている。びっくりして何か言おうと思っている内に言葉を飲み込んで財布から1000円を出してしまったことなど懐かしく思い出されます。

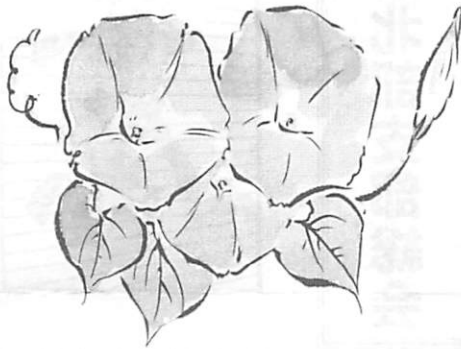
2014年、私が大先輩の清水甲一さんと共に事務局次長となった年は、憲法

違反の集団的自衛権の閣議決定、内部では運動の大黒柱広嶋喜栄司さんの急逝、1都7県の関東ブロック会議の山梨開催と忙しい年でした。私は指をくわえて見ている中、甲一さんがときどきと運動実務をこなしていました。財政と不屈新聞発送、中央との連絡等をや、他団体折衝、石和のホテルを探して関東の仲間を迎える準備など、石丸会長、高取事務局長を支えておられました。

そのころから何もわからない私に甲一さんは影の事務局長として会の運営のイロハを教えて下さいました。会の屋台骨を支えた甲一さんの同盟運動にささげた人生に深く感謝を申し上げます。お疲れさまでした。どうぞ安らかにお休みください。

山梨県同盟事務局長

田中鉄夫



千代子映画実行委員会より

学習会のお誘い

千代子映画上映実行委員会では、今後について、実行委員会は存続し、定期開催は行わず、地域や集団で上映の条件が整った時点で開催することとしました。

その上で、あらためて学習会を開催することとしました。

左記の日程、内容で開催します。みなさんの参加を呼びかけます。

学習テーマ

いまにつながる
治安維持法体制に決着を

講師

小松 実さん

治安維持法国際同盟中央本部副会長

日時

9月21日(土) 14時~16時30分

ところ

山梨市 夢ワーク山梨 働く婦人の家
勤労福祉センター

治安維持法国際同盟発行

雑誌「治安維持法と現代」

購読のおすすめ

あまり知られていませんが、素晴らしい記事が「治安維持法と現代・春季号No47」に載っています。「治安維持法と現代」とはまっとうな魅力満載！あなたもいかが？

特高の流れが今も政治の中枢に巣食っている嘘のような本当の話(小松 実さん p54 / p60)。日々、仕事や運動をしている私達に、夫々の基本的考えを豊かにし資料も提供してくれ元気になれる雑誌です。治安維持法を骨に政治・経済・歴史・教育・文化を戦前との比較で考察出来、とてもビビッドに仕事・運動に励めますよ！

オットあなたもご存知、山梨の戸田康さん、石原靖子さんも投稿しています。春・秋 年2回発行です。



定価1,000円です

生命を生みだす母親は 生命を育て 生命を守ることをのぞみます 第67回 山梨県母親大会

とき：2024年9月15日(日)

会場：甲府市 ぴゅあ総合

分科会 9:30受付 10:00開始

全体会 13:15受付 13:30開始

前売券:700円 当日券:800円 全体会はオンラインあり 保育あり

山梨県母親大会が、今年も開催されます。戦争する国づくりがすすんでいる今こそ、母親の力の発揮どころです。県同盟も実行委員会の一翼として成功に協力しています。

全体会講演は「多様な性と人権・LGBTQについて理解を深める」がテーマです。また分科会は「介護のはなし」「祖母・母・娘の『はて?』」「止めよう! アメリカいいなりの大軍拡!」「子どもたちは今」の四つです。会員の参加を呼びかけます。